

ふるさと歴史散歩 248

～松前史談会レポート～

石手寺、伊佐爾波神社、宝蔵寺に行く

石手寺は、728年に聖武天皇の勅願により越智玉純が創建し、行基が本尊薬師如来を刻んだ。「石手寺」の名前の由来にもなっている弘法大師と衛門三郎の伝説は、四国遍路の始まりとして有名な話である。衛門三郎の死に際し、弘法大師が左手に握らせ、後に、伊予国の領主であった河野息利の長男の息方が生まれた際に左手に握っていたとされる「衛門三郎再来」と書かれた「玉の石」は、宝蔵館に納められているが、まだ拝んだことはない。

石井南方がモデルにした大松はないが、衛門三郎の石像にむかえられ仲見世を通り抜けると河野通継が1318年に創建した国宝の楼門「二王門」が現れる。鎌倉期以降に河野氏が寄進した重要文化財が多くあったが、1566年の火災で現存するものは元の一部に過ぎないという。

節分の護摩行、火わたりや餅播きなどの母親に連れられてきた際の思い出を語る人もおり、話を聞きながら参拝。何度もお参りに来たが「マントラ洞窟

を通ったことがないなら今回は是非」という声に後押しされ、裏山から山内を一巡し宝物館の近くへ出た。

石手寺は真言宗豊山派の大寺で、北伊予地区、岡田地区には末寺が多くある。松前の浦衆が二王門の柱を何本かを奉納したといい、徳丸の本性寺出身の加藤精神が石手寺で修業し、大僧正となり大本山長谷寺の貫主、豊山派管長を務めるなど松前とのご縁は深い。

次は、伊佐爾波神社です。



1 二王門 国宝

入母屋造、本瓦葺の重葺で全体の容姿はよく均整がとれた全国屈指の楼門である。鎌倉期建築の細部は国宝・太山寺本堂と、その技法に共通のものがみられ、優れた時代の遺構として全国に誇りうるものである



2 本堂 国指定重要文化財

元単層の入母屋造、二重の軒をもつ本瓦葺で、柱はすべて円柱が使用されている。和様式で二王門とほぼ同じ鎌倉時代末期の建築である。行基菩薩が開眼したとつたわる薬師如来が安置されている。節分には前の広場で豆まきと火わたりの行事が行われる

1月の歴史散歩は実施しません。

松前史談会(鷺野) ☎ 080-5666-5439

community learning center 公民館 だより

北公民館 令和7年度 寿大学館外研修

毎月順番に活動内容をお届け!

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

11月5日、寿大学で1日館外研修を開催しました。今年度の行き先は、八幡浜・佐田岬方面で、25人が参加しました。

午前は、道の駅「八幡浜みなと」で買い物したり「佐田岬半島ミュージアム」を見学したりしました。名産品や歴史に触れることで、八幡浜・佐田岬の魅力を存分に感じることができました。昼食は「民宿大岩」で海の幸をいただきました。参加者は新鮮なお刺身や伊勢海老のお味噌汁などに舌鼓を打ちました。

午後は「あわしま堂」の直売所を訪れました。お土産のお菓子を大量に購入した参加者もありました。

バスの車内ではカラオケやビンゴゲームをし、終始笑顔が絶えることなく、素敵な一日を過ごすことができました。



①ボリューム満点の昼食におなかいっぱい
②お天気にも恵まれ、秋晴れが気持ちいい!

Let's Enjoy Books

ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時
◆問い合わせ ☎ 985-4140
FAX 985-1386
<https://www.i-masaki.jp/library/>
◆1月の休館 1日☎～4日☎、30日☎

おはなし会
17日 ☎ 11時～
出演:朗読ボランティアグループ SAY
文化センター
2階ふるさと学習室

◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶青とうずしお
ドリアン助川・著
新潮社



40年ぶりに高校時代を過ごした淡路島を訪れた圭介。人形浄瑠璃部の仲間の歓迎と恩師の死をきっかけに、島を去る原因となった出来事と向き合い始める。

▶たとえば孤独
という名の嘘
誉田哲也・著
文藝春秋



大学時代の友人が、勤務先の同僚を殺害した容疑をかけられた。その被害者は、大学時代に2人が恋焦がれた女性と瓜二つで…。1話ごとに真相が反転する、慟哭の警察×パイミステリー。

▶百十三代目の
司書見習い
スチュアート・ウィルソン・著
東京創元社



出勤初日に師匠が亡くなり、いきなり見習いから司書に昇格したオリバー。利用者は押しかけるし、図書館の本はどれも秘密を抱えている…。見習い司書の奮闘を描く、図書館ファンタジー。



▶暗号資産で
100万円が消えた僕に
儲かる方法を教えてください!
松田康生・著
翔泳社

「大金を溶かした素人」と「暗号資産のプロ」の会話形式で、暗号資産投資でリスクを減らして安全に稼ぐ方法を紹介する1冊。「痛いほどリアル」な暗号資産の指南書です。



▶小さな風景画
の本
佐藤見子・編著
リベラル社

モネやレノワールなど印象派の作品から知られざる名画まで、多くの風景画をやさしく解説。画家の愛した風景や、国内外の美術館の紹介など、手のひらサイズで風景画の世界を楽しむことができます。



▶はらぺこえびすのおしよがつ
はらぺこめがね・作 ほるぷ出版

大みそか。かみさまの台所では、おせちの準備でおおいそがし。えびすさまはタイを釣りに海へ出かけますが、おなかすいて何もかもが正月のごちそうに見えてきて…。